

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成31年1月10日 (2019.1.10)

【公開番号】特開2018-184620(P2018-184620A)

【公開日】平成30年11月22日 (2018.11.22)

【年通号数】公開・登録公報2018-045

【出願番号】特願2018-156572(P2018-156572)

【国際特許分類】

C 1 1 D 17/04 (2006.01)

C 1 1 D 7/32 (2006.01)

B 6 5 D 65/46 (2006.01)

【F I】

C 1 1 D 17/04

C 1 1 D 7/32

B 6 5 D 65/46

【手続補正書】

【提出日】平成30年11月21日 (2018.11.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

自動食器洗浄洗剤及び包装材料を含む多区画の水溶性パックであって、

前記パックが、液体形態の第 1 の組成物を含有する第 1 の区画を備え、

前記第 1 の組成物が、

i) 吸湿性材料と、

i i) 前記第 1 の組成物の重量を基準として 15 重量%を上回る水と、を含み、

前記吸湿性材料が、グルタミン酸-N, N-二酢酸 (G L D A) 塩であり、

前記第 1 の組成物が、20℃で65%未満の平衡相対湿度を有し、

前記平衡相対湿度が、前記パックを20℃、大気圧及び60%の相対湿度の環境に2週間曝露した後に、前記環境中で測定されたものであり、

前記パックが更に、酵素を含む第 2 の組成物を含有する第 2 の区画を備え、

前記包装材料の全体がポリビニルアルコールフィルムである、

水溶性パック。

【請求項 2】

前記第 2 の組成物が固体形態である、請求項 1 に記載のパック。

【請求項 3】

前記第 1 及び前記第 2 の区画が重なっておかれ、もって周囲環境に直接露出される前記第 1 及び前記第 2 の区画の面積を減少させる構成にある、請求項 1 または 2 に記載のパック。

【請求項 4】

前記第 1 の組成物が 5～60 重量%の前記吸湿性材料を含む、請求項 1～3 のいずれか一項に記載のパック。

【請求項 5】

前記第 1 の組成物がリン酸塩を含まない、請求項 1～4 のいずれか一項に記載のパック。

【請求項 6】

前記第 1 の組成物が少なくとも 15 モル/l のイオン強度を有する、請求項 1～5 のいずれか一項に記載のパック。

【請求項 7】

前記第 1 の組成物がニュートン液体である、請求項 1～6 のいずれか一項に記載のパック。

【請求項 8】

請求項 1～7 のいずれか一項に記載のパックを作製するためのプロセスであって、

- a) 第 1 の開放性区画を作製する工程と、
- b) 前記開放性区画を、その中で可溶化される吸湿性材料を含む液体形態の第 1 の組成物で満たす工程と、
- c) 前記第 1 の開放性区画を閉じる工程と、を含む、プロセス。